

100円居酒屋とほたる祭り

広瀬知事来場

朝来サポートセンター鈴鳴荘が毎月一回定期開催している「100円居酒屋」は、6月2日、今年もNPO法人ほたるの「ほたる祭り」と共催で実施。広瀬勝貞大分県知事、三河明史国東市長、高塚浩大分県東部振興局長、中山靖人大分県国東土木事務所長など行政機関の方々が来場され、広瀬知事の奥様も急遽来場してくださり、370人と満員になった会場は大いに盛り上がりました。

広瀬知事は、「9年間継続してこられた100円居酒屋が、110回目を迎えられたことに、まずもって関係者の皆様、応援隊の皆様にご心から敬意を表します。」と述べられ、「全国的にも知られている100円居酒屋にやっとなることができました。この日のために100円玉が使えるようにと貯金をしてきました。」と、ユーモアたっぷりにあいさつ。そして、「1キロ先に住んでおられる人、300メートル隣の人との世間話、近所づきあいがとても重要です。特に、災害に関する情報もこうしたコミュニケーションの場があることによって活かされてきます。このように顔を合わせて世間話をする

ことが必要です。これからも末永く安全で安心な生活を送っていただくことを祈念いたします。」と、交流の場の必要性を述べられたあと、来場の皆さんと談笑されました。



理事長挨拶

理事長 高橋とし子



昨年12月末に発症したレジオネラ菌の感染症では、お亡くなりになるご利用者が出てしまうという事態になりましたこと、大変申し訳なく、心からご冥福をお祈り申し上げます。

るとともに、ご遺族の皆様へ深くお詫び申し上げます。また、鈴鳴荘をご利用の皆様、ご家族様にもご心配と多大なるご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。地域の皆様にもこの間大変ご心配をおかけしました。たくさんの励ましのお言葉がどれだけ職員のお力になったか計り知れません。この場をお借りしてお詫び申し上げますとともに感謝申し上げます。また、保健所等関係機関の皆様には感染対策や予防方法など色々な面でご指導をいただきありがとうございました。

今回の感染症に関しましては、マスクでも大きく報道され、関係各位、法人関係者の皆様に大変ご心配をおかけするとともに、職員にも精神的、体力的に負担をかけることになりました。そして今、職員一同、信頼回復に向け新たな一歩を歩みだしているところですので、これまで同様変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、第6回全国各地域包括ケア研究会が国東で開催され、鈴鳴荘が事務局として対応しましたが、行政の関わりをはじめ区長さんや老人クラブなど、地域の皆様のご協力をいただき盛大に開催できましたこと、改めてお礼申し上げます。

5月31日に理事会、6月25日に定時評議員会を開催、平成29年度事業実績、決算報告の承認をいただきました。今年度は、0.54%と僅かではありますが介護報酬のプラス改定があり、ホッと一息ついたところです。

私も法人を取り巻く経営環境は大変厳しいものがあり、そうした中で、法人として第5期中期計画（平成30年4月～平成33年3月）を策定。施設整備事業として新たに①特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修工事（次ページ参照）②国東市高齢者生活福祉センターの改修工事など、を行ってまいります。

国東市高齢者生活福祉センターは、福祉ゾーン内にあり、国東市から私どもに無償譲渡されたものです。住居部門とデイ部門の構造になっていますが、先にデイ部門の改修工事を行い、介護予防拠点施設として地域にも開放して有効活用してまいります。住居部門については改修工事費が大きいため対応を検討しているところです。これからも皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

コスモスの会 総会



歓談風景

鈴鳴荘の施設ボランティア組織である「コスモスの会」(会員21名)の総会が5月25日梅園の里で開催、80歳(傘寿)のお祝いに鈴鳴荘へ寄付をしてくださいました。お祝いに鈴鳴荘へ寄付をしてくださいました。お祝いに鈴鳴荘へ寄付をしてくださいました。



感謝状の贈呈



平成三十年度 コスモスの会総会

鈴鳴荘では、脈拍や呼吸数がモニターで分かる介護ベッドと、ソファを購入するようになっています。ありがとうございました。

のだと思いません。こうしてボランティアができることを嬉しく思っており、ボランティアに参加しているから、こんなに元気に過ごすことができる。」と、謝辞を述べられました。



プライバシー保護 改修工事完了

鈴鳴荘とむさし苑で1月から行っていた、特別養護老人ホームにおける4人部屋等の多床室を建具で個室化する改修工事が、5月21日に完了しました。平成29年度大分県介護サービス基盤整備補助事業を利用して行ったものです。

木製の建具で間仕切りしたことで、「家にいる様で落ち着く」と、ご利用者から喜びの声が聞かれました。また、ご家族からも「落ち着いて面会できる」と評判は上々のようです。



4人部屋



2人部屋

国東中学音楽部の生徒来園



6月5日、毎年恒例の国東中学校音楽部の皆さんと松寿園のご利用者が交流をしました。事前にご利用者がお好きな曲をリクエストしており、慣れ親しんだ歌を楽しめました。演奏のあとは、生徒さんとの交流のひと時を楽しみました。



ビンゴゲーム

グループホーム美術館完成



グループホーム「さわやかクラブむさし苑」は、施設の中でも季節を感じられるようにと、1月から12月までの四季折々のオブジェづくりを昨年3月に開始、1年かけてやっと完成しました。ご利用者と職員が毎日コツコツと、そして職員の子もがどんぐりを拾ってきてくれたり、ご利用者のひ孫さんが面会時に一緒に折り紙を折ってくれたり、皆様のご協力で今年の3月に全てが完成しました。

し、とても嬉しく思います。ぜひ地域の皆様にもお越しくださいましたら幸いです。

りあわせて作りました。立体的に見えるような工夫もしています。広い展示スペースがありませんので、ご利用者が集う共有スペースや廊下の壁などに作品を展示しています。グループホーム全体が美術館のようになっていまして。2月にあった武蔵町系原の文化祭に1月と2月分を出品しました。ご家族の皆様にも好評です。作品の前で記念写真を撮られたりするお姿を拝見しました。



鈴鳴荘

安岐の郷では、毎月1回施設ごとに防災訓練(消防訓練、地震や風水害時に備えた避難訓練等)を実施しており、この度はその一端をご紹介します。4月と5月には主に新任職員を対象とし、施設での火災を想定した総合訓練を消防署の立会いのもと実施します。鈴鳴荘の写真が総合訓練の様子です。む

さし苑の写真が消火栓からの放水訓練の様子です。また、施設ごとに年1回は地元消防団との合同避難訓練を実施しており、松寿園では5月20日に夜間を想定した避難訓練を消防団の方々と行っております。これは有事の際に備え、地元消防団や近隣の方々に協力いただいているもので、訓練にはいつも多くの方々に参加いただき、大変心強く感じしております。ありがとうございました。



むさし苑

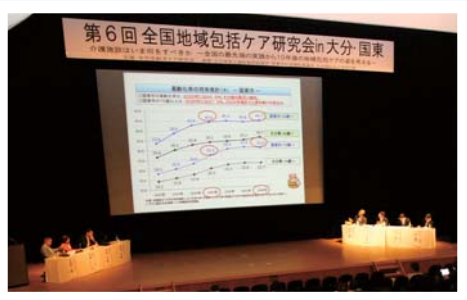
おせつたい



来場者

むさし苑の今年のおせつたいは、5月6日に行いました。日曜日ということもあって、用意していた700セットのお菓子が1時間半で無くなってしまいうほど好評でした。

「第6回 全国地域包括ケア研究会」アストくにさきで開催される



- 1 介護施設は何をすべきか、地域包括ケアの将来像**
全国高齢者ケア研究委員長 泉田 照雄氏
- 2 これなら老後は安心！地域包括ケア最前線の町**
 ～介護施設が中心となり、予防から看取りまで途切れめのないサポートを提供
 ヘルスリテラシーをあげる総合事業で地域住民の健康を支える～
〔北海道鷹栖町〕 社会福祉法人 さつき会常務理事 波瀾 幸敏氏
- 3 小規模多機能施設を拠点に地域を活性化**
 ～住民と支える100円居酒屋～
社会福祉法人 安岐の郷理事長 高橋とし子氏
- 4 10年後の地域包括ケア**
 ～医療と介護の連携で老後の暮らしを支える、情報共有でよりよい介護と適切な医療を実現～
国東市民病院院長 梶井 眞二氏
 国東市高齢者支援課課長 小川 浩美氏
 北海道足寄町国民健康保険病院院長 村上 英之氏
 独立行政法人 国立病院機構副理事長 古都 賢一氏
 全国小規模多機能型居宅介護事業所連絡会代表 宮島 渡

講演内容



6月30日に「第6回全国地域包括ケア研究会in大分・国東」がくにさき総合文化センター（アストくにさき）で開催されました。（主催：全国高齢者ケア研究会／後援：国東市社会福祉協議会・大分県老人福祉施設協議会・社会福祉法人安岐の郷）

この日は県内外（北は北海道から南は熊本）の医療・福祉関係者と行政や社協の関係者をはじめ、市内の区長、児童民生委員、老人クラブ等の各種団体の方々や国東市民の方々を併せ300人を超える参加者となり会場の1階はほぼ満席状態となりました。

まず始めに主催者代表の石丸司氏の開会挨拶に続き、三河国東市長より「少子高齢化が急速に進む国東市で地域包括ケアの未来を考える全国大会が開かれることは大変意義深い」と歓迎のご挨拶をいただきました。その後、地域包括ケアの将来像について主催者研究委員長の泉田氏がイントロダクションを行い、北海道鷹栖町の社会福祉法人さつき会の波瀾常務理事、弊法人の高橋理事長が地域住民参画の事業や地域活性化について先端事例の紹介等を行いました。在宅医療介護連携のセッションでは、国東市民病院の梶井院長が

「国東市における広域型地域包括ケア」市民病院の立場から」と題し、市民病院の61年の歴史と、この間の地域包括ケアの実現に向けた市民と顔の見える関係づくり等、数々の取り組みをご報告された後、国東市高齢者支援課の小川課長より、国東市が進めている国東市在宅医療・介護連携推進事業と在宅版総合記録シートの活用について詳しく

く報告がありました。国東市で行われている地域包括ケアの各種取り組みは全国の関係者から注目されているものでもあり、県外からの参加者のみならず、地元国東市民の皆様を知っていただく貴重な機会になったのではないのでしょうか。（準備していただきました資料が足りなくなりましたこと、この場をお借りしてお詫び申し上げます。）

むさし苑で福祉体験教室

7月6日、武蔵中学校1年生34名がむさし苑へ福祉体験に来苑されました。この日は3つの班に分かれ、車イスやアイマスクを始め様々な高齢者疑似体験を実施。和やかな苑内は、時に生徒の歓声で明るくなり、たくさんの笑顔に包まれていました。



研修への参加を含め年間10回程度様々なテーマで教室を開講。参加者からは、「疲れました」「車イスの操作はなかなかうまくできなかつた」との感想に加え「楽しかった」と言っていただけ本当に良かったです。

また、7月12日には、武蔵町東地区公民館高齢者学級（れんげ学級）16名が、同じく福祉体験に来苑されました。同学級は60歳以上の高齢者を対象とし、外部講師を依頼しての学習や外部

武蔵中央公民館長の丸由美子さんは、「これまで中学生の福祉体験は、わざわざ大分市の介護研修センターへ行っておりましたが、地元のむさし苑なら移動時間短縮となりありがたいです」とのコメント。むさし苑としても、地域の方々のお役にたてるのであれば、今後とも是非活用していただきたいと思います。お待ちしております。

田植え

泥遊び

「すこやかクラブ鈴鳴荘」の園児たちが、7月初旬に山口メンス・ファーム（株）の協力で田植え体験を行いました。思いのほか田圃が深田だったため、園児たちや先生たちも埋まりそうになりながらの田植え経験でした。

やっと田植えらしい風景に

託児所卒園式

事業所内託児所「すこやかクラブ鈴鳴荘」の卒園式が3月24日、鈴鳴荘の地域交流センターで行われました。今年は5名の子どもたちが巣立ちました。多くのご利用者や在園児、施設関係者の方々に囲まれ、とても温かい卒園式となりました。

在園児に送られる卒園児

新人紹介

今年も安岐の郷に新卒者4名が入社しました。

- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ この仕事に就いた理由
- ④ 一言

小林 里奈

- ① 国東市安岐町
- ② 音楽鑑賞
- ③ ボランティア活動をする中で、介護職に興味を持つようになりました。祖母の介護や生まれ育った地域で、人のお役にたてる仕事をしたいと思いました。
- ④ 経験が少なく皆さんにご迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張りたいと思います。



恒川 知咲

- ① 別府市
- ② コーヒーのドリップパックの収集
- ③ 社会福祉の実習を契機に、現場経験を積みたいと思ったからです。
- ④ ご迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

亀井 優亜

- ① 国東市国東町
- ② 音楽鑑賞
- ③ 高齢者の方々とかかわるのが好きで、介護の仕事が一番その思いが叶う仕事だと思いました。
- ④ 丁寧なケアを心掛けて、常に笑顔で利用者様のために頑張ります。

宮村 拓也

- ① 宮崎県日向市
- ② ドライブ
- ③ もともと高齢者介護の仕事に携わりたいとっていて、そのため、専門課程に進学して4年間勉強しました。
- ④ 不器用な性格ですので迷惑をかけると思いますが、一生懸命頑張ります。

職員全体会議

当法人（社会福祉法人安岐の郷）は4月25日、武蔵中央公民館・セントラルホールで職員全体会議を行い、高橋理事長が第5期の中期計画を発表、①ご利用者に対する基本姿勢 ②社会に対する基本姿勢 ③福祉人材に対する基本姿勢 ④マネジメントにおける基本

姿勢について具体的計画を説明、数値目標を掲げながら職員に周知しました。この他、全体会議では、倫理規定、法令遵守、虐待防止について説明があり、平成30年度事業計画と予算について報告、介護職員への処遇改善について説明があり、新入職

員の紹介で2時間の日程を終了しました。



この講演を依頼されま

7月1日、高橋とし子理事長が、朝来サポートセンターで開催している「100円居酒屋」の取り組みについて、福岡県八女市黒木町の「げんき館おおぶち」で約2時間の講演を行いました。

きっかけは、新聞報道で100円居酒屋を知った八女市の有志4名が、昨年12月の100円居酒屋を視察、その後地域住民へこの取り組みを紹介したいとのことで、

100円居酒屋の取組を八女市で紹介

した。この日は、地域活性化に取り組み地域の代表者を中心に約100名が熱心に講演を聞かれ、活発な質疑応答がありました。



鈴鳴荘



安岐の郷では、例年東部保健所国東保健部より講師を派遣していただき、食中毒予防対策等の研修を実施しています。

今年も6月20日に鈴鳴荘、27日にむさし苑で実施しました。



むさし苑

衛生講話

理事会

社会福祉法人安岐の郷の理事会が5月31日、むさし苑の会議室で開催され、平成29年度事業実績と決算報告が原案通り承認され、定時評議員会の日程と上程議案を決定しました。

定時評議員会

社会福祉法人安岐の郷の定時評議員会が6月25日、鈴鳴荘の会議室で開催され、平成29年度事業実績報告、決算報告等について原案通り承認可決されました。

編集後記

こんにちは。6月の定時評議員会で平成29年度の決算報告が承認されましたので、情報開示の一環として誌面で報告いたします。今回は、朝来サポートセンターの「100円居酒屋」に広瀬知事ご夫妻が来場して下さったことや全国地域包括ケア研究会などを記事にさせていただきました。次回は夏祭りなどを



中心に作成しますので、お楽しみください。よろしくお願い致します。（広報委員）

● 社会福祉法人 安岐の郷

ご利用者と地域の皆様、そして職員の心が鈴の音のようにかろやかに共鳴し合えるように…

特別養護老人ホーム **鈴鳴荘**
 〒873-0222
 大分県国東市安岐町下山口58番地
 ☎0978-67-2626

朝来サポートセンター **鈴鳴荘**
 〒873-0351
 国東市安岐町朝来144
 ☎0978-66-0120

特別養護老人ホーム **むさし苑**
 〒873-0421
 国東市武蔵町糸原2368番地1
 ☎0978-68-0238

養護老人ホーム **松寿園**
 〒873-0643
 国東市国東町富来浦2368番地1
 ☎0978-74-0251